

「文字の旅」の開催について

那須塩原市 ART369 プロジェクト実行委員会の企画として、2020 年東京オリンピックの閉会式で「追悼の時間」に出演したアオイヤマダ氏と高村月氏で構成されるポエトリーダンスユニット“アオイツキ”による身体と言葉を使ったパフォーマンスが、那須塩原市図書館みるるを舞台に披露されます。

■イベント概要

アートのまちづくりを推進する ART369 の一員でもある、地域おこし協力隊の田浦隊員が発案した本企画は、多くの市民の皆様にアートを身体表現という形で感じてもらう機会を提供します。

那須塩原市図書館みるるを会場に、本とダンスを組み合わせで表現されるポエトリーダンスは、ポエトリーリーディングという言葉があるように、日常にありふれた文字を表現者“アオイツキ”の身体表現によって「文字の旅」へと観覧者を誘います。

■スケジュール・会場

日 時：①9月6日（金）午後6時30分～

②9月7日（土）午後1時～

会 場：那須塩原市図書館みるる 1 階えほんのもり ほか

観覧料金：無料（予約不要）



那須塩原市 ART369 プロジェクト
実行委員会 HP



■取材ポイント

市図書館でのダンスの公演、並びに ART369 としてダンスに関する企画は今回が初となります。

東京オリンピックの閉会式でもパフォーマンスを行ったアオイヤマダ氏は、国内外で活躍される表現者でありながら、地元長野県松本市を舞台に地域の特色を生かした身体表現も行っており、今回の「文字の旅」においても唯一無二の表現を目の当たりにすることができます。

■プロフィール

アオイヤマダと高村月のポエトリーダンスユニット。身体と言葉を使って記憶の断片をデコボコにして丸めて遊ぶ。「いつか、誰かの思い出になったらいいな。」

その他個々での活動や生き様パフォーマンス集団『東京 QQQ』のメンバーとしても活動中。

（写真左からアオイヤマダ氏、高村月氏）